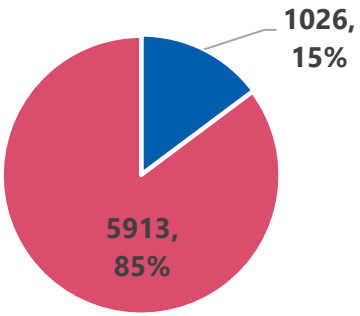
令和５年度外来機能報告結果について

○　令和５年度の外来機能報告では、病院は6,939施設（報告率：99%）、有床診療所は5,066施設（報告率：95%）から報告があり、全体としての報告率は97%であった。また、無床診療所の報告医療機関数は、32施設であった。
○　そのうち、紹介受診重点外来の基準※1への該当状況は以下のとおり。

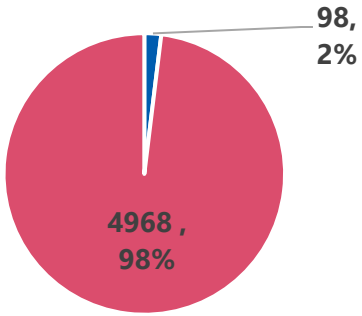
紹介受診重点外来の基準への該当状況

■基準を満たす　■基準を満たさない

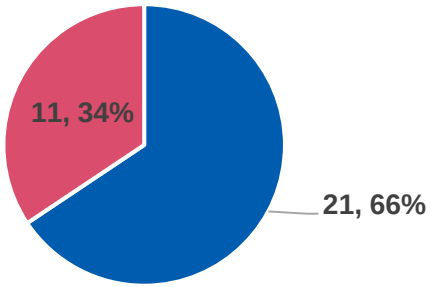
病院（n=6,939）



有床診療所（n=5,066）

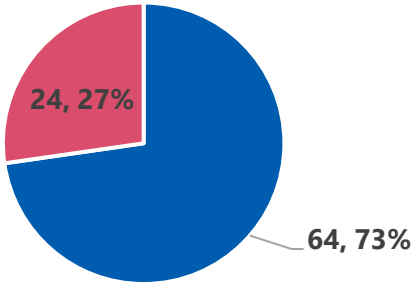


無床診療所※2（n=32）

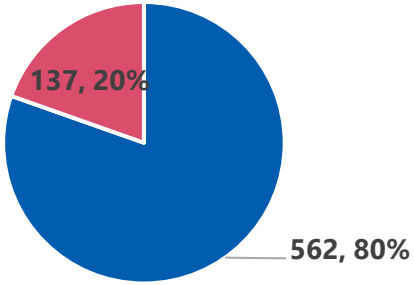


特定機能病院及び地域医療支援病院の基準への該当状況

特定機能病院（n=88）



地域医療支援病院　（n=699）



「紹介受診重点外来」とは、次のいずれかの外来
○　医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来
（悪性腫瘍手術の前後の外来など）
○　高額等の医療機器・設備を必要とする外来
（外来化学療法、外来放射線治療など）
○　特定の領域に特化した機能を有する外来
（紹介患者に対する外来など）

※１　紹介受診重点外来の基準：
・初診基準：40%以上（初診の外来件数のうち「紹介受診重点外来」の件数の占める割合）
　かつ
・再診基準：25%以上（再診の外来件数のうち「紹介受診重点外来」の件数の占める割合）
※２　外来機能報告を行う意向を示し、外来機能報告を行った無床診療所

（出典）令和５年度外来機能報告
※　報告様式1及び2を報告している医療機関を対象に集計。
※　令和5年10月時点における特定機能病院及び地域医療支援病院（地域医療計画課調べ）に基づく集計。